



渡島管内「働き方改革」通信

渡島管内「働き方改革」の取組事例 No.2

1 取組事例

(1) 全体的な取組について

- 学校内の教職員、児童全員にタブレット端末を配布。Wi-Fi を利用できる環境も整備し、印刷の手間や教材の共有による準備の軽減につながった。(吉岡小学校)



タブレットを活用した授業の様子

- 人事評価シートの学校設定項目に、「働き方改革」の項目を設け、教職員の意識向上に努めた。(木古内小学校)
- 「学校における働き方改革」に関する文書を町の教育委員会と連携して小・中・高で統一したものを保護者に配布し、理解を得られた。(長万部高等学校)
- 機械警備の時間を昨年度よりも早めた。(長万部高等学校)

(2) 校務の取組について

- 校務支援システムを、出欠席、成績管理、通知表作成等において有効に活用した。(吉岡小学校、長万部高等学校)
- 会議資料の精選を行い、会議の3日前までに職員に配布。会議の終了時刻も決めることとした。(吉岡小学校)

(3) PTAとの連携について

- 「PTAおやじの会」に運動会前のグラウンドの草刈りや、学校園の畑の後片付け等、力仕事や手間のかかる作業をしていただいた。(七飯養護学校)



「PTA おやじの会」による草刈りボランティア

- PTA活動の大幅見直し(役員を廃止、各学級の連絡係1名以上を決定)に伴いPTA行事や同窓会運営等はHPで呼びかけをし、ペーパーレス化するなどの業務負担の軽減を行った。(長万部高等学校)

(4) 地域との連携について

- 校外学習等において、地元の企業や道の駅等から協力を得ることにより、土曜授業等の準備の軽減につながった。(木古内小学校)

(5) 教育委員会との連携について

- 時間外勤務軽減のため、町教委から学校あてに13時以降にメールを送らない配慮をもらい、業務削減に努めた。(吉岡小学校)

2 成果と課題

〔成果〕

(1) 全体的な取組について

- タブレットの利用は教材研究の時間削減につながった。
- 教職員が当事者意識を持って取り組むことができた。
- 地域全体で情報を共有することにより、共通理解を深めることができた。
- より勤務時間を意識を高めることができた。

(2) 校務の取組について

- 児童生徒の出欠、成績処理、指導要録等の管理において、電子化により業務削減につながった。
- 会議の事前準備の縮減

(3) PTAとの連携について

- 学校行事の運営面において業務の軽減につながった。

(4) 地域との連携について

- 働き方改革について、地域や地元企業の理解と協力を得る機会となった。

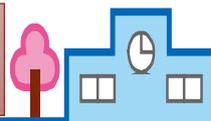
(5) 教育委員会との連携について

- 午後の業務が軽減され、時間外勤務の軽減につながった。

〔課題〕

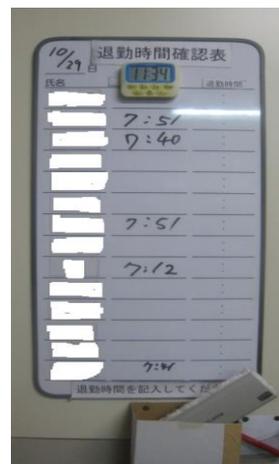
- 今後は社会教育に協力をお願いし「地域人材バンク」等を整備する必要がある。

特色ある事例



出勤時間を記入する一覧表

職員玄関に出退勤時間を記入するホワイトボードを掲示しわかりやすく周知を図っている。



採点業務の効率化

棚にあるかごに答案用紙を置いておき、手の空いている教職員が採点業務を行う。



学校現場での取組や職場で働く教職員の方々の取組をお聞きました。お忙しい中、調整いただいた教育委員会、取材に御協力いただいた各学校に感謝申し上げます。

今回の取材協力校一覧

〔福島町〕 吉岡小学校

〔木古内町〕 木古内小学校

〔七飯町〕 七飯養護学校

〔長万部町〕 長万部高等学校

北海道教育庁「渡島教育局『働き方改革』推進のページ」でも紹介しています。

<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/oky/hatarakikatatakaikaku.htm>